

でんでんくん



あぶみ先生



でんでんくん



きぬたくん



つちこちゃん

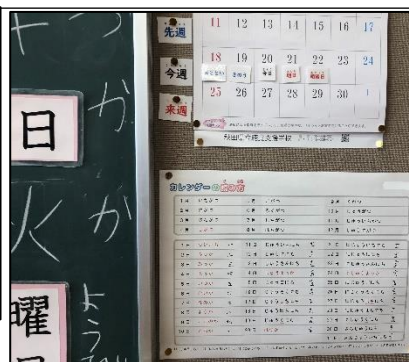
発行：きこえとことば支援センター（秋田県立聴覚支援学校内）

難聴学級実践紹介

A小学校の実践研修では、「夏のことば図鑑を作ろう」という授業提示で、児童が経験を思い出しながら、カードに名詞を記入していました。「いっぱいことばを集めることができた」と、達成感あふれる児童の姿が見られました。同時に、「語彙や概念を拡げてほしい」という担任の先生のお思いが感じられる教室環境がとても印象的でした。いつも目にするところにある掲示物は時機を捉えた働き掛けに活用でき、ことばの理解や定着にとっても効果的です。

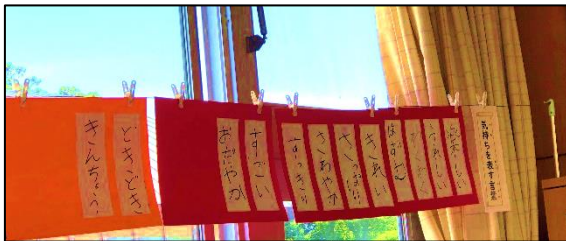


教室に設けられた「季節の本コーナー」



黒板のすぐ横に日付けの読み方や漢数字の表記が掲示されています。

カレンダーに「先週」「来週」、「おととい」「明後日」等と貼って毎日確認できるのもいいですね。



学習した語句を短冊にして、会話の中でも意図的に使用していくことが大切です。

時計の読み方を見やすい場所に大きく掲示することで、いつでも教室の時計と照合しながら覚えることができます。社会や理科の視覚教材も、交流学級での学習に役立ちます。



B小学校に実践研修で訪問した際、廊下に掲示してあった作文に目が留まりました。田植えの経験を書いた作文でした。「田んぼのどろが温かったです」「田んぼに入ったとき『ぬるっと』やわらかかったです」など、体験したからこそ分かる感覚がいきいきと書かれていました。担任の先生に何うと、体験後に児童とやり取りをし、児童から出た感想を文章にしていたのだそうです。泥が温かったという予想外の感覚がとても心に残ったのだろうと想像できました。「ぬるっと」という擬態語も、経験してみても初めてぴったりきたのかもしれない。語彙の拡充のためには、やり取りを通して経験したことや感じたことを言語化していくことが大切だとアドバイザーからもお話がありました。普段からそのようなことを意識して関わっていききたいものです。



夏の補聴器・人工内耳管理について 汗・水・熱、要注意です!!

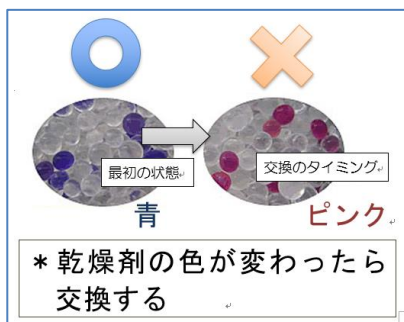
補聴器や人工内耳のプロセッサ（以下補聴器等）は精密機器のため、気温や湿度の高い夏場は特に注意が必要です。担当する児童生徒の補聴器等の管理について、お子さんの実態に合わせた内容で話題にしながら、自己管理できるように家庭と一緒に取り組んでいきましょう。



夏に注意すべきこととして、「汗による故障」「耳垢による不調」「放置や落下による故障」「結露による故障」などが挙げられます。特に汗による故障の報告がよく聞かれますので、折に触れて話題に取り上げてほしいところです。



汗には水分だけではなく、(①) 分も含まれています。そのため汗をかいたまま補聴器や人工内耳を放っておくと、(②) で故障の原因となります。汗をかいたときは、補聴器や人工内耳をきれいに拭いてから、(③) させましょう。(④) の中も綿棒などで忘れずに拭いてください。就寝前は、(⑤) を入れたケースに入れて保管しましょう。(答え ①塩 ②さび ③乾燥 ④電池ボックス ⑤乾燥剤)



耳の後ろに流れる汗が補聴器本体の中にしみ込み、部品が腐食(ふしょく)することがあります。汗カバーも有効ですが、つけっぱなしにはしないようにしましょう。



「水遊び、水泳授業での配慮点」

補聴器は、水に弱いことから、水遊びや水泳では外すこととなります。人工内耳も防水カバーを付けられない機種は、外すこととなりますので、外した機器は、乾燥ケース等に入れて故障や紛失等がないようにします。また、本人は、きこえにくさが増しますので、見通しを持ち安心して活動できるように、流れや注意事項を事前に伝えるとともに授業でも流れを掲示するなどして、何をしているのかが分かるようにしましょう。



また、活動中の指示もホワイトボードに書いて伝えられるようにしておくとい良いでしょう。活動後は、髪及び耳の中の水分をしっかり乾燥させて、機器に水が侵入しないようにします。小1児童の場合、初めての活動なので、補聴器の管理方法やドライヤー操作が自分でできるのか等、必要な対応を保護者と事前に確認の上、学校でどのような配慮や支援が必要で誰が行うか等に関係職員で話し合い、対応できるようにしておきましょう。

お知らせ :



〈一側性難聴の集いについて〉 令和5年8月19日(土) 9:30~12:00

一側性難聴児童生徒とご家族、担当者を対象に、一側性難聴の方の経験談を聞いて、きこえの状態や必要な支援を学んだり、参加者全員で楽しく交流したりします。(参加対象は小学生以上で、幼児の場合は保護者のみの参加とさせていただきます。)

〈手話学習会②〉 令和5年8月22日(火) 9:00~9:40

習熟度に応じて3グループに分かれて実施します。お気軽に御参加ください。

参加申し込みは、8月18日(金)まで「きこえとことば支援センター」小松までお願いします。

各種お問い合わせは・・・

きこえとことば支援センター（秋田県立聴覚支援学校内）【直通携帯電話】090-8784-6302
〒010-1409 秋田市南ケ丘一丁目1番1号 E-mail: chokaku-s_shien@akita-pref.ed.jp
【聴覚支援学校】TEL: 018-889-8572 FAX: 018-889-8575